

市政に対する

一般質問

各質問議員の
QRコードからは、
それぞれの一般質問の
動画をご覧いただけます。



荒川 洋子 議員

- 真岡市国土強靱化地域計画について
- 災害弱者の個別避難計画作成について
- 小中学校の水泳授業とプールの維持管理について
- 認知症の人と家族の一体的支援について
- 男性トイレにサンタリーボックスの設置について
- AB1検査の導入について
- 給水器の設置について



一般質問はこちら

災害弱者に対する 個別避難計画の作成を

代表質問

災害は、いつどこで発生するか分かりません。個人情報などの外部提供に同意した要支援者の個別避難計画を一人でも多く作成し、「災害弱者」の逃げ遅れを防ぐ取組を加速してもらいたいと考えています。

そこで、本市が把握している優先度の高い要支援者は何人いるのか。平常時から情報提供する事に同意している人は何人いるのか。また、個別避難計画の作成状況について伺います。

答弁

家族などの支援者がいて、名簿に記載の必要がない人を除いた優先度の高い要支援者は、1,692人です。このうち平常時から情報提供する事に同意している人は、624人です。

また、情報提供に同意を得て、個別避難計画を作成している人は144人です。今後は、避難行動要支援者名簿への記載に併せて、自治会と連携を図り地域で避難を支援する人の確保を促進し、更に計画の作成率と実効性を高めるよう努めます。

※避難行動要支援者名簿…災害対策基本法に基づき、大地震などの災害が起こったときに、自力で避難することが難しく、支援を必要とする方々（避難行動要支援者）を、あらかじめ登録しておく名簿です。



中村 和彦 議員

- 今後の財政運営について
- 教育分野の諸課題について
- 福祉分野の諸課題について
- 産業分野の諸課題について
- 芳賀地区広域行政事務組合が進める斎場の整備について



一般質問はこちら

紙おむつ券支給世帯へ 無料ごみ袋の配布を

代表質問

現在、本市では、高齢者や障がい者などを対象とした「ねたきり高齢者等紙おむつ給付事業」と乳幼児を対象とした「乳幼児おむつ購入助成券支給事業」を実施しています。

令和元年10月に消費税が10%に引き上げられ、その後、約2年半にわたり、コロナ禍による影響が私たちの暮らしを直撃しています。そうしたことを考えると、せめて子育てや介護に奮闘している世帯へ無料のごみ袋を配布できないでしょうか。

答弁

2歳未満乳幼児の保護者に対しては、子育て世帯の経済的負担を軽減し、更なる子育て支援の充実を図ることが重要と考え、来年度からの実施に向けて準備します。

また、高齢者向け紙おむつ券支給世帯に対しては、紙おむつ支給対象者を要介護4以上のねたきり高齢者から、要介護3以上で常時おむつを使用している人に拡大する方が、経済的負担が軽減できると考え、来年度からの実施に向けて準備します。



春山 則子 議員

- 真岡市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画（後期計画）について
- 地域の見守りと、買い物支援事業の移動スーパーについて



一般質問はこちら

移動スーパーの更なるPRを

質問

移動スーパーは、遠くにいけない人や免許証を返納した人にとって必要なものであり、更に充実させ、利便性を図ることが大切です。

そこで、これまでの実績や利用者的心声を踏まえ、今後の運用方針を変更する考えはあるのか伺います。

また、移動スーパーをより知ってもらい、たくさんの人に利用してもらうためにも、運行スケジュールの更なるPRが必要だと考えますが、今後の周知方法について伺います。

答弁

区から新しく実施したいとの意見や、販売場所によって利用人数が極端に少ない所もあったことから、10月から巡回コースを一部変更し、実施できるよう進めています。

新しい運行ルートの周知と更に利用者が増加するよう、移動スーパーのチラシを実施地区の全戸へ配布するとともに、「広報もおか」や市ホームページなど、様々な機会を利用してPRに努め、地域に愛される移動スーパーを目指していきます。



大貫 聖子 議員

- 学校施設の長寿命化について
- 学校の体育館へのエアコン設置について
- 部活動の地域移行について



一般質問はこちら

学校施設長寿命化計画の内容は

質問

昨年、大阪市では雨漏りが原因で校舎天井の一部が落下し、落下したコンクリートにより、生徒が怪我をする事故が起きました。雨漏りは、大事故の予兆だと認識すべきです。

また、近年、大型台風などが相次いで発生しているため、「子ども達の学習環境は安全なのか」と不安を感じている保護者もいます。

そこで、本市における学校施設の長寿命化計画の内容、費用及び期間について伺います。

答弁

学校施設長寿命化計画は、学校施設の現状を把握し、老朽化した施設の維持管理等に係るトータルコストの縮減や事業費の平準化を目的に、令和3年度からの40年間の経費の試算と、10年間の中期的な実施計画を令和2年度に策定しています。

この事業には、多額の費用が掛かる見込みなので、実施時期や内容を精査し、財政状況を考慮しながら、国庫補助事業や有利な市債を活用するなど、計画的に進めていきます。



七海 朱美 議員

- 学校給食の食材について
- 新たな給食センターの整備について
- 市民活動推進センターコラボレシオもおかについて
- 英語・漢字検定費補助について



一般質問はこちら

有機農法の周知・生産者確保のためのワークショップ開催を

質問

真岡市において、有機米や有機野菜を使った学校給食を供給できるようにするためには、生産者や栽培面積を増やす必要があると考えます。

有機農法に関心がある生産者や取り組みたいと考える生産者の状況を知り、裾野を広げるために、有機米・有機野菜の生産方法の周知や生産者の確保に向けた研修会、ワークショップなどを開催してはいかがでしょうか。

市の考えを伺います。

答弁

国は「みどりの食料システム戦略」を策定し、重要な取組である有機農業の拡大を目指しています。

真岡市では、現在、国の補助事業を活用し、有機栽培のほか、化学肥料、化学合成農薬を減らす取組を支援しています。

今後、有機農業の普及促進を図るため、芳賀農業振興事務所やJAはが野、有機栽培農家などの関係団体と連携して、研修会やワークショップの開催などを検討していきます。

※みどりの食料システム戦略…SDGsや環境を重視する動きに対応し、持続可能な食料システムを構築するために策定された、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現しようとする政策方針です。



池上 正美 議員

- 教育行政について
- 窓口サービスの向上
- 物価高騰対策について
- 公共施設等管理について



一般質問はこちら

学校給食における食材費支援の対象期間と給食費改定の判断時期は

質問

学校給食における食材費の高騰対策支援として、今回2,555万9,000円が補正予算に計上されました。これは、いつまでを考慮したのでしょうか。

また、真岡市の学校給食費は、平成26年度から9年間据え置かれています。しかし、このまま食材費の高騰が続くと、市の財政負担が大きくなってしまいます。学校給食費の値上げについて、いつの時点で判断するつもりなのか伺います。

答弁

食材支援は、今年の9月分から来年3月分までの補助を考えており、コロナ禍前の食材価格をもとに、今年度同じ献立を作成した場合、どの程度価格が上昇しているか算出し、給食の回数に乗じて計上しています。

次に、給食費の値上げを判断する時期についてですが、コロナの影響などを差し引いても、改定を検討しなければならない時期にきています。今後の状況も注視しながら、年内には方向性を出したいと考えています。



服部 正一郎 議員

- いちご一会とちぎ国体について
- 移住定住促進の取組について
- 根本山の環境整備について
- とちぎの元気な森づくり県民税事業（獣害対策）について



一般質問はこちら

根本山の電波塔北側に防犯カメラの設置を

質問

真岡市の東部に位置する根本山を例として見ても、空き缶やプラスチック、家電などの廃棄、鶏や猫などの投棄といった実態があり、地域住民の悩みの種となっています。モラルの低下が見られる昨今、犯罪の温床化も懸念されています。

そこで、根本山の適切な場所、例えば、電波塔の北側などに防犯カメラを設置し、不法投棄防止、犯罪防止に資する予定があるか伺います。

答弁

根本山いきものふれあいの里にかかる道路では、シルバー人材センターにごみ拾いを委託し、清掃監視員3名で根本山を含む市内のパトロールも行っています。

これらの対策により、根本山の道路や市有地については環境美化が図られていますので、現時点で防犯カメラの設置は考えていません。

個人所有の土地については、所有者と協議の上、新たなポイ捨て禁止看板等の設置を検討していきます。



飯塚 正 議員

- 原油価格・物価高騰対策について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 懸垂幕タワーについて
- 城山公園の管理について



一般質問はこちら

いちご一会とちぎ国体における真岡市としての感染対策は

質問

真岡市のコロナ感染者数は、9月に入ってから10日までの1日平均が50.1人となっています。9月はこのまま推移していくと思われ、そのような中で10月から始まる「いちご一会とちぎ国体」における新型コロナウイルスの感染拡大が心配されます。真岡市は、少年男子サッカーの会場となっており、全国から数多くの関係者が来市します。真岡市としての感染対策は、どのように行っていくのが伺います。

答弁

開催に当たっては、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会が作成した「いちご一会とちぎ国体競技会における新型コロナウイルス感染症感染防止対策ガイドライン」に基づき対策を実施することとなっています。

例えば、競技会に参加する選手や監督、関係者等については、体調管理チェックシートなどを提出するとともに、PCR検査、抗原定性検査の実施などが義務づけられています。

請願・陳情の出し方

● 請願・陳情とは

どなたでも市政に対する要望や意見などを議会に提出することができます。

議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と呼んでいます。

提出された請願や陳情はそれぞれの委員会で慎重に審議され、採択されたものは、市長にその実現を要望したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりします。

【請願（陳情）書の書式例】

〇〇〇〇に関する請願（陳情）

- 1 請願（陳情）の要旨
- 2 請願（陳情）の理由

令和〇〇年〇〇月〇〇日
真岡市議会議長様
請願者の住所 〇〇県〇〇市〇〇 〇〇番地
氏名 〇〇〇〇（署名または記名押印）
電話番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

紹介議員名 〇〇〇〇（署名または記名押印）
（陳情の場合は不要）

- 要旨、理由は簡潔に記入してください。
- 用紙のサイズはA4判でお願いします。
- 意見書の提出を求める場合は、意見書案を添付してください。
- 道路や水路等に関する内容の場合は、地図の写しや略図を添付してください。

提出先や受付の時期については、ホームページをご覧ください。

